

2024年度

# 日本マネジメント学会

## 第90回全国研究大会

統一論題

挑戦する地域企業～人的資本経営への取り組み～



2024年10月4日（金）～6日（日）



**K S U**

九州産業大学

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台 2-3-1

日本マネジメント学会

会員各位

## 日本マネジメント学会 第90回全国研究大会のご案内

大会実行委員長 木下耕二（九州産業大学）

日本マネジメント学会第90回全国研究大会は、統一論題『挑戦する地域企業の経営～人的資本経営への取り組み～』のもと、2024（令和6）年10月4日（金）～6日（日）の日程で、10月4日（金）はベルテクネ株式会社への企業見学、10月5日（土）・6日（日）は統一論題セッション、国際セッション、国際交流功労表彰、特別講演、自由論題報告を、九州産業大学にて開催いたします。

「人的資本経営」が、経営戦略と人材戦略の連動、ダイバーシティ&インクルージョン、従業員エンゲージメントの向上、企業文化への定着などを包含し、時代のキーワードとして脚光をあびています。背景には、機関投資家の投資判断におけるESG（環境・社会・企業統治）の考慮、人的資本を含めた無形資産比率の向上を通じた企業価値の増大という日本企業の課題、株主資本主義からステークホルダー資本主義への移行、人口減少という大きなトレンド下における新型コロナ禍後の急速な需要回復と人手不足、有価証券報告書発行企業における人的資本に係る開示の義務付け、長期にわたる生産性の低下などが挙げられます。

脚光をあびている「人的資本経営」ですが、これまでも我が国では、「企業は人なり」「人材ではなく人財」など人を経営資源の重要な要素として位置づけ、また経営戦略を実行することを念頭においた人事制度の策定や運用、従業員の満足度に留意した経営のかじ取りなどを行ってきた経営者は多かったものと思われます。「人的資本経営」の“これまで”と“これから”は、何が同じで、何が異なるのでしょうか。

そもそも、企業は各々固有性を有し、経営の重点は異なります。「人的資本経営」に関する打ち手も各社各様のはずです。経営の立ち位置からは、「人的資本」への様々な取り組みは、企業価値向上の打ち手の一つに過ぎないという認識が重要との考え方もあります。

注目される「人的資本経営」を機会と捉え飛躍する企業がある一方で、「仏作って魂入れず」状態の「人的資本経営」が巷に溢れ跋扈する可能性も否めず、現状は、日本企業の未来において憂慮すべき状況と言えるかもしれません。

本大会には、「人的資本経営」という文言が脚光をあびる以前から、「人的資本」に着眼し、その充実、変革に取り組んできた企業経営者をお招きします。実学・一体で、「人的資本経営」のあり様、未来を議論いたしたく、会員の皆さま方におかれましては、万障お繰り合わせの上、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 日本マネジメント学会第90回全国研究大会 実行委員会

大会実行委員長	木下 耕二（九州産業大学）
大会実行副委員長	郭 智雄（九州産業大学）
実行委員	土井 一生（九州産業大学）、西村 香織（九州産業大学） 根本 篤司（九州産業大学）、後藤 浩士（九州共立大学）
◇お問い合わせ先	木下 耕二 E-mail <a href="mailto:kk1963@ip.kyusan-u.ac.jp">kk1963@ip.kyusan-u.ac.jp</a>

# 日本マネジメント学会 第90回全国研究大会プログラム

## 統一論題 挑戦する地域企業～人的資本経営への取り組み～

10月4日(金)

■14:30～18:00 企業見学 ※詳細は本大会プログラム p.7の「企業見学のお申込み」をご参照ください。

訪問先企業名：ベルテクネ株式会社：精密板金加工メーカー。決算書(含、役員報酬額)の開示、様々な働き方改革など、「見える化」と「社員主体経営」の推進により、「社員の経営への貢献の実感」と「経営陣と社員の信頼関係の構築」につなげ、安定した業績を継続しています。

訪問先住所：福岡県粕屋郡須恵町大字上須恵1495番地の1

参加定員：12名(先着順、除：実行委員関係者等)。

集合時刻等：14:30 JR千早駅東口付近

解散時刻は18:00(予定)、解散場所は集合場所と同じJR千早駅です。

参加申込み：本大会プログラム p.7の「企業見学のお申込み」をご参照のうえお申込みください。

10月5日(土)

■9:45～ 受付[九州産業大学 1号館7階] ※会員控室は1号館7階N702講義室です。

■10:15～10:25 開会の挨拶 [1号館7階S701講義室]

学 会 長 井上 善海 氏(法政大学)

大会実行委員長 木下 耕二 氏(九州産業大学)

■10:25～12:25 統一論題セッション1 テーマ1：人的資本経営の実践と今後 司会：野林 晴彦 氏(金沢星稷大学) 会場：1号館7階 S701講義室 [報告：40分×3 計120分]	
10:25～11:05	報告者1：池内 比呂子 氏(株式会社テノ・ホールディングス 代表取締役) テーマ1：「企業の未来を創るパーパス経営～理念から実践へ～」
11:05～11:45	報告者2：甲斐 稔康 氏(興電舎 代表取締役) テーマ2：「全国に誇れる東九州の中核企業をめざして取り組んだ組織経営の挑戦」
11:45～12:25	報告者3：真木 圭亮 氏(九州産業大学) テーマ3：「人的資本経営は流行で終わるのか？—マネジメント・ファッションの視点からの検討—」

12:25～13:25 休憩

■13:25～14:25 統一論題セッション1 (パネルディスカッション) 会場：1号館7階 S701講義室 代表質問者：亀倉 正彦 氏(名古屋商科大学) パネリスト：池内 比呂子 氏(株式会社テノ・ホールディングス 代表取締役) 甲斐 稔康 氏(興電舎 代表取締役) 真木 圭亮 氏(九州産業大学) 司 会：野林 晴彦 氏(金沢星稷大学)	
---	--

14:25～14:35 休憩

■14：35～16：00 自由論題セッション/国際セッション

会場：1号館N 4階 [報告：25分、コメントおよび質疑：15分 計40分]

		A会場 [N405B講義室]	B会場 [N406A講義室]	C会場 [N406B講義室] 【国際セッション】
14：35 ～ 15：15	報告者	鷲谷 佳宣 氏 (慶応義塾大学)	遠藤 おり恵 氏 (石巻専修大学大学院)	Yoon-Min Kim (Keimyung University)
	テーマ	拡張を含む理念浸透に影響を及ぼす要因の検討	中小企業におけるインターナショナル・マーケティングの検証	Event Study on Korean Stock Market during the COVID-19 Financial Crisis
	コメントーター	瀬戸 正則 氏 (広島経済大学)	北見 幸一 氏 (東京都市大学)	—
	司会	遠藤 真紀 氏 (九州情報大学)	小具 龍史 氏 (二松学舎大学)	山中 伸彦 氏 (立教大学)
15：20 ～ 16：00	報告者	安西 由美江 氏 (星城大学)	亀川 雅人 氏 (文京学院大学)	Gab-Doo Lee (Kyungnam University)
	テーマ	戦略的提携における異文化組織マネジメント -ボードメンバーの視点から-	株価純資産倍率(PBR)の理論的解釈と実務上の問題	Current Status and Challenges of Human Capital Management in Local Small and Medium-sized Enterprises in Korea
	コメントーター	仁平 晶文 氏 (千葉経済大学)	橋本 倫明 氏 (東京都市大学)	—
	司会	小野瀬 拓 氏 (駒澤大学)	松村 洋平 氏 (立正大学)	村山 元理 氏 (駒澤大学)

16：00～16：10 休憩

■16：10～16：20 国際交流功労表彰

会場：1号館7階 S701講義室

表彰受賞者：柳 成京 氏 (韓国経営教育学会 理事長、東西大学)  
(Sunkyung Ryu, (Korea Association of Business Education, Dongseo University))  
司 会：文 載皓 氏 (常葉大学)

16：20～16：25 会場セッティング

■16：25～17：15 特別講演

会場：1号館7階 S701講義室

講演者：鐘川 喜久治 氏 (ベルテクネ株式会社 取締役会長)  
テーマ：「BSに出ない最大の経営資産～成長のエネルギー社員主体経営とは」  
司 会：木下 耕二 氏 (九州産業大学)

17：15～17：20 移動

■17：20～17：25 開催校からのご挨拶

会場：1号館1階 レストラン オアシス

九州産業大学商学部長 高木 昇 氏

■17：25～18：55 懇親会

会場：1号館1階 レストラン オアシス

10月6日(日)

■9:10～受付 [九州産業大学 1号館7階] ※会員控室は1号館7階 N702講義室です。

■9:30～11:30 統一論題セッション2 テーマ2: 人的資本経営研究の現在と今後の展望 司会: 古市 承治 氏 (長崎県立大学) 会場: 1号館7階 S701講義室 [報告: 40分×3 計120分]	
9:30～10:10	報告者1: 首藤 洋志 氏 (文教大学) テーマ1: 「サステナビリティ情報の開示とパーパス経営—会計学からのアプローチ—」
10:10～10:50	報告者2: 浅野 浩美 氏 (事業創造大学院大学)、一守 靖 氏 (事業創造大学院大学)、 内田 康郎 氏 (兵庫県立大学) テーマ2: 「人的資本の測定・開示と企業経営～どのように取り組み、活かそうとしているのか～」
10:50～11:30	報告者3: 船岡 健太 氏 (九州産業大学)、姚 智華 氏 (北九州市立大学) テーマ3: 「新規株式公開企業における女性役員比率と企業価値」

11:30～12:30 休憩

■12:30～13:30 統一論題セッション2 (パネルディスカッション) 会場: 1号館7階 S701講義室 代表質問者: 細萱 伸子 氏 (上智大学) パネリスト: 首藤 洋志 氏 (文教大学) 浅野 浩美 氏 (事業創造大学院大学) 船岡 健太 氏 (九州産業大学) 司 会: 古市 承治 氏 (長崎県立大学)
---

13:30～13:40 休憩

■13:40～15:05 自由論題セッション 会場: 2号館E 4階 [報告: 25分、コメントおよび質疑: 15分 計40分]			
	A会場 [E405講義室]	B会場 [E406講義室]	
13:40 ～ 14:20	報告者	楊 童堯 氏 (明治大学大学院)	桶川 理恵 氏 (法政大学大学院)
	テーマ	日本のアニメーション制作における取引変容についての考察	従業員エンゲージメント向上に関する一考察～タイ日系製造業のホワイトカラーとブルーカラーを対象に～
	コメンテーター	柴田 仁夫 氏 (岐阜大学)	當間 政義 氏 (和光大学)
	司 会	砂川 和範 氏 (中央大学)	山中 伸彦 氏 (立教大学)
14:25 ～ 15:05	報告者	高橋 真実 氏 (周南公立大学)	税所 哲郎 氏 (国土館大学)
	テーマ	教育を起点とした問題解決エコシステムの構築	グローバルビジネスにおけるサプライチェーン攻撃に関する一考察
	コメンテーター	辻村 宏和 氏 (中部大学)	河合 博子 氏 (元高崎商科大学)
	司 会	清水 健太 氏 (松蔭大学)	大木 由美子 氏 (嘉悦大学)

■15:15 閉会の挨拶 [1号館7階 S701講義室]

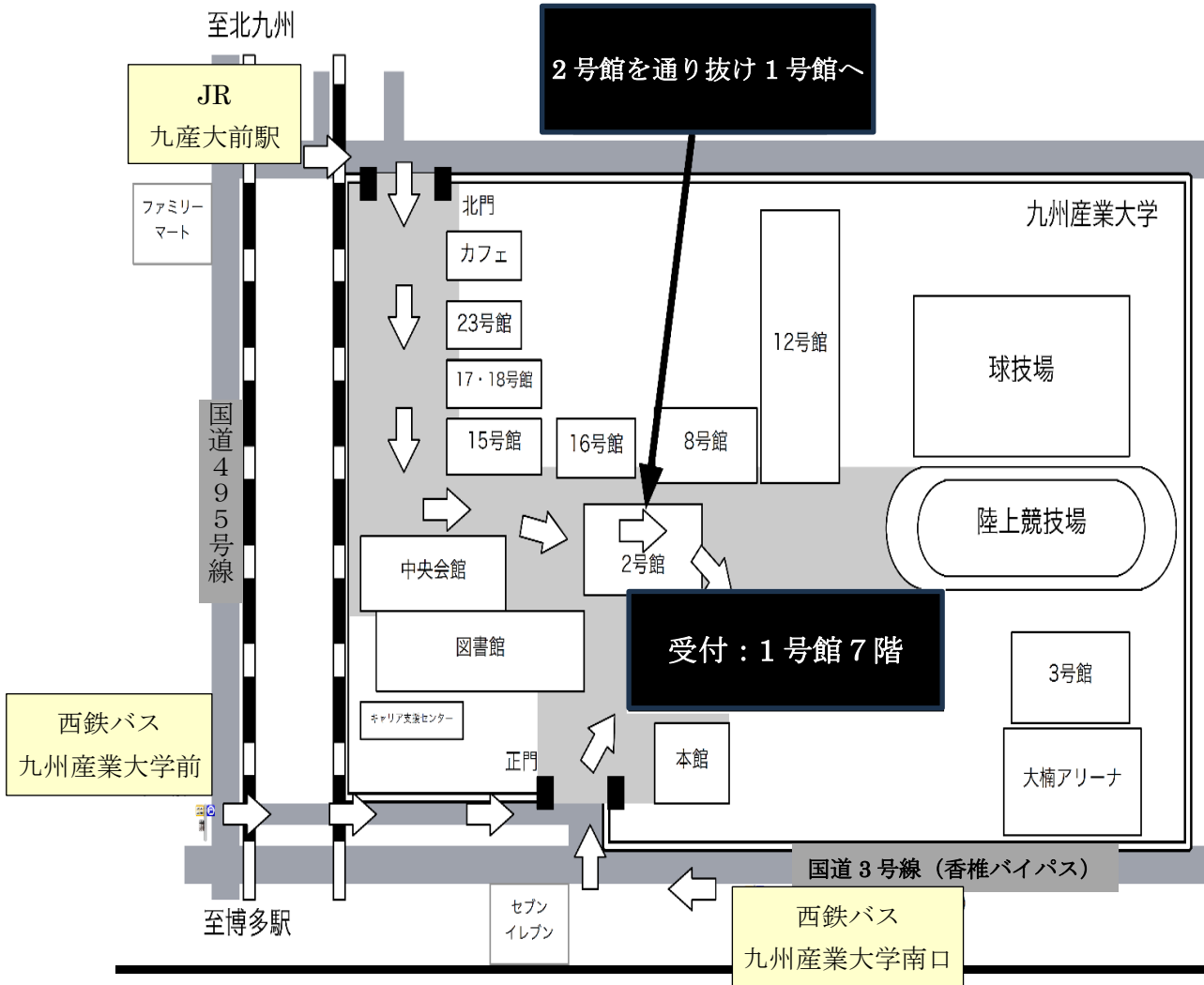
組織委員長 當間 政義 氏 (和光大学)

# [ 九州産業大学 ]

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台 2-3-1

## 【アクセス：最寄り駅・バス停と受付（1号館7階）までの所用時間】

- JR 九産大前駅 から徒歩約 10 分
- 西鉄バス停 九州産業大学前 から徒歩 5 分
- 西鉄バス停 九州産業大学南口 から徒歩 5 分



## 大会会場（1号館、2号館）の外観



# 企業見学のお申込み

**見学日時 10月4日（金）14:30 JR千早駅東口付近集合**

勝手ながら、参加定員は12名（先着順、除：実行委員関係者等）といたします。参加ご希望の方は、次頁の参加要領に記載いたしておりますQRコードから、あるいはURLへアクセスのうえ、Peatix決済システムをご使用いただき、必要事項をご入力、お申込み・支払ください。参加申込みの締め切りは、2024年9月24日（火）とさせていただきます。

お申込みの結果につきましては、9月24日（火）より、順次電子メールにて回答いたします。

## 【見学先企業】

ベルテクネ株式会社 <https://belltechne.co.jp/>



## 【住所】

〒811-2114 福岡県粕屋郡須恵町大字上須恵 1495 番地の1 着場

## 【企業概要】

ベルテクネ株式会社は1914年（大正3年）創業以来、100年以上にわたり精密板金分野の総合加工メーカーとして成長してきました。『モノづくり』への情熱を大切に、変化を恐れずに『Think&Try』の精神で挑戦し、培った技術・ノウハウを最大限に活かしてお客様の要望に応えています。

『社員の幸せの追求と実現』を経営目的とし、社員の皆さんが人生設計でき、働きがいを感じ、仕事を通じて人間的な成長ができるよう取り組んでいます。社員を第一に考え社員が経営参加する社員主体経営を進めることで社員と会社の成長に繋げていきます。

出所：ベルテクネ株式会社 代表取締役 前田 努「代表メッセージ」

<https://belltechne.co.jp/company#message>



## 【主な受賞歴】

2022年 はばたく中小企業・小規模事業者300

2019年 地域未来牽引企業

2009年 九州IT経営力大賞受賞（九州経済産業局長賞）

お問い合わせ先 木下耕二 E-mail [kk1963@ip.kyusan-u.ac.jp](mailto:kk1963@ip.kyusan-u.ac.jp)

# ◇◇ 大会参加要領 ◇◇

## 【大会参加（含、企業視察参加）お申込み、大会参加費・弁当代金お支払い】

### ■大会参加 QRコード、Webサイトからのお申込み・支払い

右記のQRコードの読み取り、あるいは以下のURLへアクセスのうえ、Peatix決済システムをご使用いただき、必要事項をご入力、お申込み・支払ください。不参加の場合、ご連絡は不要です。

<https://nippon-management90congress.peatix.com>



お支払いは、クレジットカード、コンビニ払い、PayPalがご使用いただけます。大会参加費のお支払いにより大会参加お申込み完了です。お振込み手数料はご負担をお願いします。

### ■大会参加 学会メール内URLからのお申込み・支払い

第90回全国研究大会に関するご案内を、日本マネジメント学会の電子メールにて、連絡いたします。このメール内に記載されておりますURL（上記URLと同じ）から、お申込み・支払ください。

### ■大会参加費、弁当代金

大会参加費、弁当代金は以下の通りです。領収書は、お支払い手続き完了後、Peatixの注文履歴画面または申込み詳細メールから、取得できます。

		会員	当日申込み／非会員
大会参加費 ※1	一般	¥10,000	¥12,000
	院生※2	¥5,000	¥6,000
弁当（昼食）※3	¥1,000（10月5日、6日の各々1食の代金）		

※1：大会参加費のみにて懇親会へご参加いただけます。

※2：大学院生の方は院生参加費にてご参加いただけます。当日受付の際、学生証をご提示ください。

※3：大会当日、九州産業大学の学生食堂は閉まっております。周辺で食事ができるお店は限られております。近隣にコンビニ（2店舗）ございます。お弁当が必要な方は右記のQRコード、あるいは以下の『お弁当お申込み専用サイトURL』からお申込みください。

<https://nippon-management90congresslunch.peatix.com>



### ■お申込み・支払いの期限

大会参加、弁当のいずれも、2024年9月24日（火）までにお申込み・支払いをお願いいたします。期限を過ぎてからの変更、キャンセル（返金）はいたしかねます。ご了承ください。

### 【報告要旨集】

報告要旨集は電子版（PDF）のみとし、ペーパーレス化を図ります。報告要旨集のダウンロードURLを、大会参加申込みいただいたメールアドレス宛へ、9月下旬に、ご連絡いたします。

### 【Wi-Fi】

大会当日、九州産業大学学内で使用できるWi-Fiがございます。パスワード等別途連絡いたします。